

令和5年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	まつもと未来マルシェ
事業主体 (連絡先)	一般社団法人ONE-PARK 松本市城東 1-3-22 花里ビル北
事業区分	(8)その他地域の元気を生み出す地域づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,886,580 円 (うち支援金: 1,507,000 円)

事業内容

信州に暮らす親子や子供たちを主な対象に地域の魅力を感じながら多彩な学びや体験ができるワークショップや地元の子どもたちによるダンスパフォーマンスやボランティアブースなど、地域と社会に元気を届けるマルシェイベントを松本の中心市街地にある信毎メディアガーデンをメイン会場に開催しました。また同時に中心市街地の魅力的なスポットを探し巡りながらSNSなどを使って楽しく発信する、「まちの魅力発信ラリー」も実施しました。イベント開催後も地域の親子や子どもたちが気軽に松本中心市街地のまち歩きを楽しみながら、地元(松本)の魅力を知ることが出来るような仕組みもホームページと冊子を活用して構築しました。

事業効果

今年も地元の子どもや親子を中心に 3,000 人を超える多くの人々にご来場いただき、子供たちによる多彩なパフォーマンスステージやブース、ウォークラリーなどを楽しみながら松本のまちの魅力をあらためて感じていただくことができました。また、中心市街地の賑わいづくりの一助にもなりました。当日は昨年の経験を活かして、会場内のブース配置やステージの同線などを工夫することでご来場者の皆さんにより安心安全にイベントを楽しんでいただくことができました。加えて、ホームページと冊子を活用することでイベント後も多くの子どもたちに松本のまちに関心をもってもらえるような仕組みも作ることができました。

今後の取り組み

来年度(令和7年2月)松本の中心市街地はその象徴的存在であった松本パルコの閉店という大きな変化を迎えます。このタイミングで地元の子どもや学生たちとともに「松本の未来」について考え行動することができるのは、今後のまちづくりに於いても大変価値のあることだと思います。まつもと未来マルシェはこれまでの経験と実績をベースにしながら、この「ポスト PARCO 新時代」という具体的なテーマをもとに単なる子供たちによる地域活性化イベントではなく、世代の垣根を越えた新たなまちづくりを目指すプロジェクトへと進化させていきます。また次回のまつもと未来マルシェは開催までに多世代によるワークショップを開催するなど、実施までのプロセスをより重視した事業構築にしていきます。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【イベントの様子】

【目標・ねらい】

- ① 地域社会と子供たちとのふれあいの場づくり
- ② 郷土愛の醸成
- ③ 中心市街地の活性化

※自己評価【 A 】

【理由】 目標を上回る来場者数を動員するとともに、安心安全に事業を運営することができた。また、小児がん支援のレモネードスタンドなど、子どもたちによる新たな社会貢献ブースなども展開された